



ほうれんそう



No.200

Covers from No.1, 9 & 163 to 199



主な掲載内容 (令和4年12月定例会)

定例会の概要……………2	一般質問……………6
条例改正……………2	防災訓練を実施……………11
委員会審査……………4	議場見学会を開催……………12
賛否の状況・決議・意見書 5	次期定例会の日程……………12

ほうれんそう/ほうこく・れんらく・そうだんの意味と、ほうれんそうから連想する「パワー」から活力ある議会活動をイメージしています。

令和4年12月定例会

いわき市職員の定年等に関する条例の改正など 48議案等を可決・同意

定例会の概要

令和4年12月定例会は、12月1日から15日までの15日間の日程で行われました。本会議初日に、市長から、条例の制定案5件、改正案10件及び補正予算案14件など、計39件の議案が提出され、主な提出議案について説明が行われるとともに、新型コロナウイルス感染症に対する対応状況、いわき版「骨太の方針」、いわきFCのJ2昇格等についての報告がありました。

また、最終日には、市長から補正予算案1件・人事案5件が追加提出されたほか、議員から条例の制定案1件・意見書案1件・決議案1件が提出されました。これらの議案等について慎重に審議した結果、いずれも原案どおり可決・同意しました。

条例改正

◆いわき市職員の定年等に関する条例の改正

令和3年6月11日に公布された「地方公務員法の一部を改正する法律」により地方公務員法の一部が改正され、国家公務員の取扱いに準じて、職員の定年を65歳まで段階的に引き上げるとともに、管理監督職務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制等を導入するため、いわき市職員の定年等に関する条例の全部を改正するものです。

【主な改正内容】

- 1 定年
職員の定年は65歳とする。
- 2 管理監督職務上限年齢
制の導入
管理職手当の支給対象の

4 定年年齢の段階的引上げ

項 目	定年 年齢
現 行	60歳
令和5～6年度	61歳
令和7～8年度	62歳
令和9～10年度	63歳
令和11～12年度	64歳
令和13年度～	65歳

【施行日】 令和5年4月1日

3 定年前再任用短時間勤務制の導入

任命権者は、年齢60歳に達した日以後定年前に退職した職員を、本人の希望により、短時間勤務の職に採用することができ、

※ 任期は定年退職日相当日までとする。

◆いわき市市民会館条例の改正

令和3年2月13日に発生した福島県沖地震により被害を受け、休館しているいわき市常磐市民会館について、その用途を廃止するため、所要の改正を行うものです。

【施行日】 令和5年4月1日

◆いわき市都市公園条例の改正

21世紀の森公園内のいわきグリーンフィールド及び多目的広場について、サッカーやラグビーをはじめとするフットボール専用競技場として高機能化を図るため、令和5年3月末の完成に向けて改修工事を行っていることに伴い、施設の供用時間や使用料を改定等するため、所要の改正を行うものです。

◆いわきグリーンフィールド使用料

使用区分		金 額			
		入 場 料 徴 収 な し		入 場 料 徴 収 あ り	
		A 午前9時 ～午後6時	B 午後6時 ～午後9時	A 午前9時 ～午後6時	B 午後6時 ～午後9時
アマチュアスポーツ を目的とする行事	一般	平日 3,080円/時間	3,850円/時間	最高入場料の125人分相当額	
	日曜日等	3,850円/時間	4,810円/時間	最高入場料の150人分相当額	
高校生以下	平日	1,540円/時間	1,920円/時間	7,700円/時間	9,600円/時間
	日曜日等	1,920円/時間	2,400円/時間	9,600円/時間	12,000円/時間
その他の 行事	平日	15,400円/時間	19,250円/時間	最高入場料の200人分相当額	
	日曜日等	19,250円/時間	24,050円/時間	最高入場料の250人分相当額	

【主な改正内容】

1 有料公園施設の供用時間の改正

いわきグリーンフィールド及び多目的広場の供用時間について、午前9時から午後5時までのところ、午前9時から午後9時までに改める。

2 いわきグリーンフィールド施設使用料等の改正

(1) 施設使用料の額を改定するとともに、夜間帯使用料を新たに定める。

◆多目的広場使用料

使用区分		金 額	
		A 午前9時 ～午後6時	B 午後6時 ～午後9時
アマチュアスポーツ を目的とする行事	一般	平日 2,550円/時間	3,190円/時間
	日曜日等	3,190円/時間	3,980円/時間
高校生 以下	平日	1,270円/時間	1,590円/時間
	日曜日等	1,590円/時間	1,990円/時間
その他の 行事	平日	12,750円/時間	15,950円/時間
	日曜日等	15,950円/時間	19,900円/時間

※ 2分の1面又は3分の1面の使用の使用料は、それぞれ2分の1又は3分の1相当額とする。

(1) 施設使用料の額を改定するとともに、夜間帯使用料を新たに定める。

3 多目的広場施設使用料等の変更・追加

◆附属設備使用料

設備区分	金 額	
	アマチュアスポーツ を目的とする行事	その他の行事
夜間照明設備		
全灯使用	17,180円/時間	85,910円/時間
2分の1灯使用	8,590円/時間	17,180円/時間
4分の1灯使用	4,290円/時間	8,590円/時間
大型映像装置	6,900円/時間	13,810円/時間
スコアボード	550円/時間	1,100円/時間
放送設備	550円/時間	1,100円/時間
諸室/室	550円/時間	1,100円/時間
温水シャワー/室	1,650円/時間	3,300円/時間

(2) 新たに設置する夜間照明設備及び大型映像装置の使用料を定めるなど、附属設備使用料を改める。

○川前 芳は 陣じん 志し 佐さ 崎さ 國くに 公平 小こ 教育
委員 賀が 賀が 賀が 賀が 賀が 賀が 委員
委員 委員 委員 委員 委員 委員 委員
氏 氏 氏 氏 氏 氏 氏
(再) (新) (新) (新) (再) (再) (再) (再)

人事案に同意

【施行日】市長が規則で定める日

◆附属設備使用料

設備区分	金 額
夜間照明設備	
全灯使用	1,840円/時間
2分の1灯使用	920円/時間
4分の1灯使用	610円/時間

(2) 新たに設置する夜間照明設備の使用料を定める。

補正予算

〈令和4年度いわき市一般会計補正予算（第7号）〉

補正予算の総額は18億5,673万6,000円となり、主な事業は次のとおりです。

第2弾

◆キャッシュレス決済ポイント還元事業費

【補正額】10億3,690万6,000円

原油価格や物価の高騰等により落ち込む個人消費を喚起し、市内事業者の経営を支援するとともに、家計への影響緩和を図るため、キャッシュレス決済を行った消費者に対してポイント還元を行うキャンペーンを実施する。

◆運送事業者・港湾運送事業者等事業継続支援金

【補正額】5,056万6,000円

原油価格の高騰等により影響を受けている運送事業者等の負担軽減や事業経営の安定を図るため、市内運送事業者や港湾運送事業者等に対し、支援金を給付する。



項 目	内 容
還元率	最大 30%
付与上限	3,000円/回 10,000円/期間

区分	業種/車種	給油単価
運 送	トラック・軽貨物	10,000円/台
	運転代行	7,500円/台
港 湾 運 送	重機・トラック等	10,000円/台
	移送バス等	7,500円/台

◆地域防災計画改訂事業費 【補正額】1,078万円

日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法に基づく「津波避難対策特別強化地域」の指定に伴い、津波避難対策に係る各種計画の策定に必要な基礎調査を実施する。

〈令和4年度いわき市一般会計補正予算（第8号）〉

補正予算の総額は3億380万7,000円となり、主な事業は次のとおりです。

◆出産・子育て応援金 【補正額】2億4,726万7,000円

安心して出産・子育てができる環境整備に向け、妊娠期から継続した伴走型相談支援の充実を図るとともに、本年4月以降に妊娠・出産した妊産婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための経済的支援を行う。

内 容	給 付 額
出産応援ギフト (妊婦届分)	50,000円/妊 婦1人
子育て応援ギフト (出生届分)	50,000円/子 供1人



委員会審査

本会議5日目の12月8日に、計39議案の付託を受けた4常任委員会は、9日に委員会を開催し、議案審査を行いました。

その結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものとの結論に達しました。審査の過程では、様々な質疑応答等がありましたので、その一部を掲載します。



UIJターンの窓口「IWAKIふるさと誘致センター」

政策総務常任委員会

◆令和4年度いわき市一般会計補正予算(第7号)

問 UIJターン支援事業費について、移住者が増加しているとのことだが、年代・移住先の地域・就労先の状況は。

答 昨年度実績では、20代・30代で約半分、40代・50代で約3割である。移住先は、平地区3件、常磐地区2件、小名浜地区・久之浜地区が各1件である。就労状況は、東京に勤務先があり、テレワークをしている方や市内で塾を起業した方など様々である。

◆令和4年度いわき市一般会計補正予算(第7号)

問 地域防災計画改訂事業費について、基礎調査の内容にある避難行動要支援者等避難対策と避難行動要支援者個別避難計画の違いは。

答 前者は、津波浸水想定区域におけるエリア全体の避難経路といった大きな方向性を示すものであり、後者は、要支援者一人一人の避難方法を個別に決定するものである。

市民生活常任委員会

◆いわき市印鑑の登録及び証明に関する条例等の改正

問 コンビニエンスストアにおける各種証明書発行手数料の引下げ額を100円とした

根拠は。

答 中核市においては、引下げ額を100円とする自治体が多いこと等を勘案し、決定したものである。

◆令和4年度いわき市病院事業会計補正予算(第4号)

問 手術支援ロボットを導入した場合のランニングコストの見込み額は。

答 維持補修のため、年間約2000万円を要すると見込んでいる。

教育福祉常任委員会

◆令和4年度いわき市一般会計補正予算(第7号)

問 子どもの学習環境整備事業業務委託について、本業務による効果は。

答 進学率や学習意欲の向上のほか、社会的自立の助長や、家庭内における子に対する関わり方等の相談もあり、アプローチ方法を助言することで、一定の効果が出ているものと考えている。

問 出産・子育て応援金について、転入・転出される方への対応は。

答 転入・転出や里帰り出産等により、妊娠届時と出生届

時で住民票のある自治体が異なるケースが想定される。その場合には、住民票のある自治体へ申請することとなる。

産業建設常任委員会

◆いわき市都市公園条例の改正

問 いわきグリーンフィールド等の施設使用料の改定に伴い、利用者が減少する等の懸念は。

答 施設が高機能化し、夜間照明等が設置されることにより、今まで利用できなかった方々も利用できるようなことから、利用者は増加する見込みである。

◆令和4年度いわき市一般会計補正予算(第7号)

問 キャッシュレス決済ポイント還元事業費について、スマートフォン等の使用が難しい高齢者等への支援は。

答 家庭や職場など、周りの方々からのサポートに加え、受託者にコールセンターを設置する等の対応を求め、支援していきたいと考えている。



討論

本会議最終日には、市長から提出された議案に対し、反対及び賛成の立場から討論を行いましたので、その主なものを掲載します。
なお、本議案については、賛成多数により可決しました。

◆いわき市印鑑の登録及び証明に関する条例等の改正

【反対】 令和4年11月末時点で、マイナンバーの交付を受けていない約50%の市民や、交付を受けていてもコンビニエンスストアを利用しない市民等には、各種証明書に係る発行手数料100円の引下げが適用されず、公平性の観点等から問題があるため、反対である。

【賛成】 窓口の混雑が解消され、窓口利用者にメリットが生じることや、DXの推進に向け、マイナンバーカードの普及が必要不可欠であることから、適切な対応であり、賛成である。

【反対】 市の通常の発行手数料に係る収入が減少すること等から、反対である。

賛否の状況

10月臨時会

10月臨時会において採決した議案のうち、賛否の分かれたものは3件あり、会派ごとの賛否の状況は次のとおりです。

※ 紙面の都合により、臨時号(令和4年11月18日発行)へ掲載できなかったことから、今号に掲載しています。

議 案 名	議決結果	一誠会 (10人)		志帥会 (9人)		創世会 (7人)		公明党 (4人)		つつじの会 (3人)		共産党 市議団 (2人)		自民党 改革の会 (1人)		正論の会 (1人)	
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
令和3年度いわき市一般会計歳入歳出決算の認定	認定	10		8		7		4		3		2		1		1	
令和3年度いわき市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	10		8		7		4		3		2		1		1	
令和3年度いわき市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定	10		8		7		4		3		2		1		1	

※ ()は会派の所属議員数(議長は採決に加わりません。)

12月定例会

12月定例会において採決した議案のうち、賛否の分かれたものは3件あり、会派ごとの賛否の状況は次のとおりです。

議 案 名	議決結果	一誠会 (10人)		志帥会 (9人)		創世会 (7人)		公明党 (4人)		つつじの会 (3人)		共産党 市議団 (2人)		自民党 改革の会 (1人)		正論の会 (1人)	
		賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対
いわき市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定	原案可決	9		7		7		4		3		2		1		1	
いわき市印鑑の登録及び証明に関する条例等の改正	原案可決	9		7		7		4		3		2		1		1	
旧統一教会及び関連団体による被害者救済に関する決議	原案可決	9		7		7		4		3		2		1			1

※ ()は会派の所属議員数 (議長は採決に加わりません。) ※ 一誠会及び志帥会は、議員各1名が欠席したため、採決に加わりません。

決 議

本会議最終日に、次の決議案が提出され、可決しました。

旧統一教会及び関連団体による被害者救済に関する決議

旧統一教会は、その信者が、宗教団体であることや教義を隠して信者を勧誘し、多額の献金を強要したり、虚偽の説明や威迫的言動で印鑑や壺等を高額で売りつけたりする等の活動を行い、信者が逮捕され、団体に対し献金の返金等を命じる判決がされる等の事実を多数発生させている。

政府は、被害者救済へ向けた取組を進め、令和4年12月10日、旧統一教会の問題を受けた被害者救済を図るための新たな法律が成立した。

新法の成立を前進だと受け止める一方、元信者ら被害者からは、救済のハードルが高いこと、禁止行為の範囲が限られることによる抜け道など、一部には実効性に懸念が残るとの声が上がっている。

よって、いわき市議会は、旧統一教会の問題を受けた被害者救済を図るための新たな

意見書

法律が成立した今、改めて、国等において、法律の実効性を検証することや残された問題について議論をさらに進め、旧統一教会の問題を受けた被害者を一人でも多く救済するための取組を加速させることを強く要望する。

市議会では、市だけでは対応が困難な問題の解決を求めるため、国等に意見書を提出しています。

今期定例会で可決した意見書は次の1件です。

自動車に関する税制の在り方の適切な検討を求める意見書

本年10月に開催された国の税制調査会において、走行距離にに応じた税を検討するべきとの考えから、走行距離課税の導入についての議論がなされているが、大都市圏に比べて公共交通手段が限定的である地方にとって、税制の見直しによる負担増は、社会経済活動を後退させ、常態化している人口減少問題に拍車をかける懸念がある。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう要望する。

1 現行の自動車税及び軽自動車税、自動車重量税、環境性能割も含めた抜本的な見直しの議論を進め、新たな負担や税の公平性を損なわないよう、適切な制度設計とすること。

2 走行距離課税の導入検討にあたっては、地方在住者や物流業者等をはじめ、車を常にご利用する方々の税負担が大きくなることから、国民的な理解を得ないままの拙速な導入は避けること。また、地方の高速道路について、大都市で隔々まで整備された公共交通機関と同等に位置づけ、地方高速道路料金の無料化や地方経済の活性化を促す低料金への改定を併せて議論すること。

3 税制調査会における自動車に関する税制の議論に際しては、地方の声に真摯に向き合い、受益と負担の関係も含め、その課税の在り方について、中長期的な視点に立って検討を行うこと。



18名の議員が4日間にわたって論戦を展開

そこが知りたい

一般質問



一般質問は、12月5日から8日の4日間にわたって行われ、18名の議員が質問を行いました。その中から主なものを掲載します。

■QRコードを読み込むと質問議員の録画映像にリンクしますので、ぜひご覧ください。

なお、この文章は質問議員自らが作成しており、行数は発言時間に比例します。

田頭 弘毅



世界平和統一家庭連合(旧統一教会)及び関連団体との関係は

問 本市は、当該団体と今後一切の関係を断絶すべきでは。

答 これまでも、宗教法人等から申請があった場合には、本市が後援・共催を行う際の確認事項や補助金の交付を行う場合の要件、施設の使用許可をする場合の規定等を満たしているかを確認しており、今後も適切に対応していきま

す。

問 市長は、当該団体との関係を断絶すべきでは。

答 私の政治活動においては、当該団体と政策協定を結んだり、献金を受けたりする等の関係を持つ予定はありません。

本市の財政は

問 令和5年度当初予算編成において、内田カラーはどのように反映されているか。

答 予算編成においては、いわき版「骨太の方針」に掲げた3つの政策の柱である、次世代を育てる、命・暮らしを守る、まちの魅力を高める、これらの分野に、予算を重点的に配分します。

また、予算化に際しては、職員一人一人が改革の主役であるという意識を持ち、従来の発想にとらわれず、改善や見直しを徹底的に進めていきます。

さらに、これらの政策の下

支えとして、市民の利便性向上に資する行政DXの推進や公共施設の最適化と維持保全への転換等の視点で、構造改革の取組を着実に進めていきます。



いわき版「骨太の方針」に掲げた3つの柱

■その他の質問
○いわき版「骨太の方針」

いわき版「骨太の方針」と市政運営は

志帥会 蛭田 源治

問 いわき版「骨太の方針」を踏まえた市長の今後の市政運営は。

答 私は、「人づくり」を全政策の底流に据え、市政のかじ取りをしていく所存です。今般、人づくり日本一を实

現するために実行していきたい政策の方向性を、前例にとらわれず、早い段階で皆様にお示しするため、「骨太の方針」という形で公表しました。

今後とも、様々な方に御意見を頂きながら、当初予算の編成や組織・人事制度の見直しもしっかりと行い、お示した政策の具現化に努め、全世代の力や才能を伸ばす「人づくり」によって、本市の力強い未来を創っていきます。

キャッシュレス決済ポイント還元事業の概要は

問 実施内容は。

答 ポイント還元率を30%とし、その上限を1回の決済当たり3000円、期間中の上限を10000円に設定するものです。キャッシュレス決済の種類は、来年1月に行う公募型プロポーザルで決定し、事業期間は3月1日から31日までの1か月間です。

本市の遊休農地の課題は

問 遊休農地の発生防止・解消に向けた取組は。

答 農地利用における意向調

査の結果を踏まえ、所有者に対して、農地中間管理事業の利用による担い手への貸出しを推進するほか、耕作の再開や保全管理に向けた働きかけを行っています。

市長の選挙公約の実現の見通しは

創世会 佐藤 和良

問 給食費値下げの見通しは。

答 多子世帯の負担軽減のため、令和5年度の実施に向けた具体的検討を進めています。

問 医師不足解消の見込みは。

答 確保すべき医師数の数値目標案や医師確保の施策案等を立案し、今年度中に市医療構想会議で協議する予定です。



旧統一教会に関する市と市長の説明責任と対応は

問 本市との関係の調査は。

答 現在、補助金交付や社会

教育団体登録等に係る保存文書を調査しており、結果が出た後速やかに公表します。

問 市長は、関係を断絶すべきでは。

答 協定を結んだり政治資金を頂いたことは今までもなく、今後も予定はないです。

「中山間地域の課題解決に向けた取組方針」は

問 住民意見の反映は。

答 若者やボランティア等の関係人口創出に向けた取組や中山間地域を財政的に応援したい方等から募った寄附を財源とする仕組みも具体的に検討し、恵み豊かないわきの里山を将来につなげていきます。

福島第一原発1号機のペDESTアルの損傷対策は

問 国と東京電力に、詳細調査と緊急安全対策を求めるべきでは。

答 市民の皆様が安心して生活を送ることができるよう、廃炉作業の安全・着実な推進を求めています。

【ペDESTアル】
原子炉圧力容器を設置する鉄筋コンクリート製の土台のこと。

■その他の質問
○いわきFCSタジアム整備



臨床研修医のフルマツチの効果は

問 いわき市医療センターにおいて、臨床研修医がフルマツチすることは、どのような効果をもたらすか。

答 フルマツチは、臨床研修病院が募集する医学生の実員を満たすことであり、当センターでは、今回で4年連続の達成となりました。その効果としては、臨床研修医の後輩の医学生や全国の医師の間で、当センターに対する評価が高まり、「フルマツチが続く医療センターでぜひ勤務したい」と希望する若手医師が増加し、将来の医師確保に向けた好循環が生まれることです。また、2年間の初期研修修了後の進路として、引き続き、当センターで専攻医として勤務を継続する医師が一定数出てくることも期待されます。

なお、初期研修修了後、専攻医として当センターで勤務を継続した医師数は、直近3

年間の実績で、28名中8名です。

林業従事者の確保・育成は

問 林業従事者への支援は。

答 現在実施している本市の主な支援策には、1つとして、高性能林業機械のリースの導入や木材生産施設及び設備の整備等に対して補助金を交付する「林業・木材産業成長産業化促進対策事業」、2つとして、間伐・下刈り等の森林整備を実施する場合に交付する「造林事業費補助金」、3つとして、間伐の際に簡易的な作業道を開設する場合に補助金を交付する「間伐材利用促進事業」などがあります。



いわきFCSと連携したまちづくりに向けて

問 いわきFCSのホームスタジアムであるいわきグリーンフィールドのスタジアム整備計画書の提出者とその具体的内容は。

答 令和7年6月末日までに、いわきスポーツクラブが提出

するものであり、その内容は、Jリーグの規定により、「場所、予算、整備内容を備えた具体的な整備計画」とされています。



いわきグリーンフィールド完成予想図

問 いわきグリーンフィールドへのアクセス方法は。

答 電車等の公共交通機関の利用促進を図るとともに、試合会場へのシャトルバスの運行や最寄り駅である湯本駅からの徒歩による来場を促す取組等が必要と考えています。

芸術を活かしたまちづくりを

問 まちづくりにおいて、芸術が果たす役割についての基本的な考え方は。

答 いわき版「骨太の方針」

の柱の一つであるまちの魅力を高める政策を推進する上で、まちに元氣と賑わいをもたらす重要なものと考えています。

問 芸術家育成に向け、市独自の奨学金制度を創設すべきでは。

答 様々な文化芸術に携わる方の育成・支援の在り方等も含め、その必要性等を今後の研究課題として考えます。

問 より積極的に、吹奏楽を活かしたまちづくりを行っていくべきでは。



伴走型相談支援と経済的支援による手厚い子育て支援を

問 出産・子育て応援交付金事業への本市の対応は。

答 国から事業実施通知等が出された際には、速やかに着手できるように進める考えです。

带状疱疹の疾患周知と予防対策は

問 带状疱疹ワクチン接種費

の助成制度を創設すべきでは。

答 定期接種化に向けた国の動向を注視するとともに、引き続き、他自治体の事例等を調査・研究していく考えです。

再生可能エネルギーの適正な導入と管理に向けて

問 再生可能エネルギーの適正な導入と管理に関する条例を制定すべきでは。

答 国の動向を踏まえ、調査・研究していきます。

行かない・書かない・待たない 市役所の実現に向けて

問 市役所でマイナンバーカードを利用して、証明書等を取得できるようにすべきでは。

答 受付端末機の導入など、窓口業務のデジタル化について検討を進める考えです。

問 公共施設予約システムにオンライン決済を導入すべきでは。

答 市民ニーズの把握に努め、システム更新時期を踏まえ、調査・研究していく考えです。

その他の質問

○9価HPVワクチン接種対象者への個別通知を

○自己採取HPV検査パイロット事業の検証と導入は

○地域共生型再生エネルギー事業の推進を
○デジタル窓口の設置は



市民の命を守る 救急体制・救急医療の充実を

問 救急体制の強化に向けた取組は。

答 現在、小名浜消防署は救急車1台であるため、令和5年度に1台を追加配置します。

問 いわき市医療センター救命救急センターの医師確保の取組は。

答 引き続き、関連医局に対する医師の派遣継続を強く要望するとともに、医師事務作業補助者を増員し、医師の負担軽減を図るよう努めます。

学校給食に安全な有機食材の活用を

問 遺伝子組換え食材は。

答 学校給食では使用しないようにしています。

問 有機農作物を学校給食に積極的に活用すべきでは。

答 数量確保が難しく、調達コストが高い等の課題があり、活用が難しい状況です。

犬・猫の殺処分ゼロを目指した動物愛護の取組は

問 殺処分を減らす取組は。

答 第一に、終生飼養の啓発と不妊去勢手術費の助成、第二に、所有者明示の啓発、第三に、譲渡事業の実施です。また、いわき市猫の適正飼育管理ガイドラインによる普及啓発にも取り組んでいます。



▶市公式ホームページへ掲載等しているガイドライン

その他の質問

○化学物質過敏症と香害



スマート社会推進に向けた取組は

問 今年度で終了する勿来・磐崎・大野・入遠野窓口コーナーの代替として、行政Maasを利用してはどうか。

答 「お出かけ市役所」は、基本的に車両を駐車するスペ

ースが確保できれば、場所を選ばず行政サービスを提供することが可能であるため、地域の皆様のニーズを踏まえながら、公民館における窓口サービスの代替機能としての役割を果たせると考えています。

◀お出かけ市役所車両



▶車両内における行政サービスの様子



問 おつかいMaasの利用状況は。

答 マルト窪田店では、令和3年度が461件、令和4年度が11月末時点で969件です。マルト平白土店では、本年5月から11月末までの時点で522件です。これらの店舗の利用者の年齢層は、60歳以上が中心で、その中でも70歳以上が多いことから、高齢者の買物支援につながっていることがうかがえます。

マイナンバーカードとコンビニ交付サービスの取組は

問 マイナンバーカードの出張申請受付サービスの概要は。

答 本サービスは、市内の事業者や自治会等に市職員が直接出向き、申請を受け付けるものです。また、申請時に、本人確認用の運転免許証等を持参した方には、マイナンバーカードの自宅郵送サービスも行っているため、市役所への来庁が不要となります。

問 各種証明書のコンビニ交付手数料の減免の内容は。

答 令和5年1月から3月末まで、窓口の手数料を100円引き下げるものです。



公共施設の有効活用を

問 今後どのように公共施設マネジメントを進める考えか。

答 公共施設等の最適化に向け、その在り方を整理した上で、新たに個別施設計画を策定する予定です。

問 先進的な取組を参考にし、ネーミングライツを拡大・

推進すべきと考えるが、今後の取組は。

答 いわき芸術文化交流館アリオスにおけるネーミングライツの導入状況を検証し、課題等を整理しながら、今後さらなる自主財源の確保に取り組む考えです。

「ネーミングライツ」

市と企業等との契約により、施設の名称に企業名や商品名等を冠する愛称の命名権をいい、ネーミングライツを取得した企業等から対価を得て、施設の管理等に役立てるもの。

若者との共創によるまちづくりの推進に向けて

問 他自治体のような若者議会を参考とした、若者の意見を市政に反映し、魅力あるまちづくりを推進するための取組を本市においても進めるべきと考えるが、市長の所見は。

答 未来のいわきを担っていく若者の率直な声に耳を傾け、その声を市政運営に反映していくことは重要であると認識しています。そのため、今年度より、市長自らが若者等と懇談する「市長と語ろう、いわきライフ」を実施するとともに、「いわき若者会議」の

参加者と市長が直接意見交換を図るなど、若者との意見交換に努めているところです。

今後も、引き続き、若者との共創によるまちづくりの推進に向け、議員御提案の若者議会のような仕組みも含めて、若者の意見を市政に反映させるためには、どのような仕組みが効果的なのか、調査・研究していく考えです。



「市長と語ろう、いわきライフ」の様子

旧統一協会に対する市長の認識は変わらず



菅野 宗長
共産党市議団

問 政府の動向を踏まえて、旧統一協会に対する市長の認識は変わったか。

答 当該団体の法的地位に変更はなく、私の認識も変更は

ありません。

直ちに給食費の無料化を

問 物価高騰から市民の暮らしを守るため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用して給食費を無料にすべきでは。

答 経済的負担の大きい多子世帯を対象に、令和5年度の実施に向け、具体的検討を進めています。

産業廃棄物処分場建設にあたり地元住民の同意は重要

問 地元住民の同意なき建設は、許されないのでは。

答 住民全ての同意が無くとも、法の要件に適合すれば許可せざるを得ないものの、住民の同意は極めて重要であることから、理解を得られるよう、事業者を指導します。

本市の産業振興施策は



志帥会
川崎 憲正

問 スタートアップ（新規創業）への支援は。

答 多くの方にスタートアップ

プの地として選ばれるよう、支援の充実・強化を図るとともに、福島国際研究教育機構と連携できる強みを活かし、チャレンジしやすい場となる環境を整備していきます。

令和4年度全国学力・学習状況調査結果を踏まえた取組は

問 児童生徒質問紙調査から見えてきた課題は。

答 学習意欲に関する設問で、肯定的な回答をした児童生徒の平均正答率は、否定的な回答をした児童生徒よりも高いことから、教科学力向上のためには、教師の授業力を向上する取組が必要と考えます。

「児童生徒質問紙調査」

児童生徒の関心や意欲など、各教科に関する調査を補完して学力を把握する内容や、授業での取組方や学習方法など、各教科に関する調査では把握が困難な内容を、質問紙を用いて把握するもの。

問 課題解決への取組状況は。

答 高度な専門知識を有する学力向上アドバイザーが、学校カルテ等のデータに基づき、管理職を対象に指導・助言を行っています。また、指導主事が教職員一人一人の授業を

参観し、指導上の悩みに寄り添いながら、授業改善に向けた指導・助言を行っています。

本市の観光事業は

問 ウイズコロナ・アフターコロナを見据えた取組は。

答 デジタルマーケティングを活用した動画によるプロモーションやモニターツアーを実施し、本市の魅力を効果的・継続的に発信していくほか、福島国際研究教育機構の整備による震災・復興に係る教育旅行やコンベンションの需要獲得等にも取り組みます。

救急医療体制の充実を



自由民主党改革の会
石井 敏郎

問 119番通報から医療機関収容までの平均搬送時間が延伸している傾向にあるが、いわき市医療センターにおける救急医療提供体制は。

答 当センターは、相双地区や北茨城市からも重篤患者を受け入れる浜通り地区唯一の

第三次救急医療機関であり、基本的に、第二次救急医療機関等での処置が困難な重篤患者の受入れを行っています。

◆救急医療の役割◆

【第一次救急医療】

休日・夜間における、比較的症状が軽い急病患者の診療。

【第二次救急医療】

入院や手術を伴う比較的症状が重い急病患者の診療。

【第三次救急医療】

脳卒中や心筋梗塞、重症外傷等の高度な専門的医療を必要とする重篤な急病患者の診療。

問 救急活動における搬送時間短縮へ向けた取組は。

【答】 119番通報受信と同時に、救急車が出動できるシステムを導入しています。また、今年4月からは、救急車内から通報者等へ電話し、直接情報を聞き取るプレアライバルコールを実施しており、6月からは、救急現場に最も近い救急車を向かわせる直近選別方式を採用しています。

問 今後の取組は。

【答】 救急業務を取り巻く課題に対し、関係機関との検討を継続しながら、傷病者の受入れ可否を複数の医療機関へ一斉に照会できるICT技術を

取り入れた事例等を調査・研究していく考えです。

保育所・幼稚園等の送迎バスの安全管理の徹底を

問 本市の対応は。

【答】 令和5年4月から、乗降車時の園児の所在確認と安全装置の整備が義務化されるため、必要に応じて指導・助言を行っていくほか、送迎用バスへの安全装置等の導入支援等に係る国の動向や実地調査の結果等も踏まえ、対策を講じる考えです。



避難行動要支援者の個別避難計画は

問 取組の進捗状況は。

【答】 個別避難計画の必要性を調査するアンケートでは、11月末時点で回答を得た4341人のうち716人が、自力避難できないとしています。

このうち特に優先すべき75人には、市職員が先行して調査を進めており、他の641人には、居宅介護支援事業所等に委託し、調査を実施する予

定です。

問 今後の取組は。

【答】 先行調査を実施し、一般避難所での避難生活が困難な方の避難先として、福祉サービス事業所等と受入れ調整を進めます。今後調査予定の641人については、支援者の確保が必要な場合、福祉サービス事業所等と調整し、実効性の高い計画を作成します。

魅力あるまちづくりを

問 本市の自治会の課題は。

【答】 自治会等への加入率の低下に伴う会費の減収や特定の方への負担集中等の課題が生じており、自治会等の希薄化による弱体化も危惧されます。

問 今年度実施した自治会へのアンケート結果は。

【答】 全自治会の約88%にあたる468の自治会長から回答があり、担い手の確保に苦慮している状況がうかがえます。

問 デジタル技術活用支援へのニーズは。

【答】 一定程度あるため、自治会等の実情に合わせた支援策を検討していきます。

■その他の質問

○地区防災計画の現状と課題

○防災士の現状と課題

○市営野球場の現状と課題



避難所問題は

【問】 水害時、浸水危険区域においては、学校校舎を避難所として開設すべきでは。

【答】 まず体育館を使用し、その後、校舎等へ垂直避難する方向で協議を進める考えです。

【問】 市営住宅の上階の部屋を避難所として使用できるか。

【答】 住戸は困難ですが、廊下等共用部分は可能と考えます。

【問】 ペット同伴避難ができる体制を整備すべきでは。

【答】 様々な課題があるため、先行事例を参考に検討を進める考えです。

【同伴避難】
飼い主とペットが同じ空間で避難生活を送ること。

子ども読書活動

推進計画の進捗は

【問】 学校司書が全校に配置された効果は。

【答】 貸出業務の効率化や読書・調べ学習支援の促進等です。

【問】 市立図書館の力を入れている点はどこか。

【答】 子どもの発達段階に応じた取組を実施するとともに、チャレンジホームへの貸出しや浜児童相談所等への移動図書館車の巡回も行っています。



市内を巡回している移動図書館車



藻場再生へ向けた取組を

【問】 全市的に藻場再生を強化する新たな取組への所見は。

【答】 鉄分を海に供給するユニットの取組は、藻場の保全・再生の一助になり、カーボンニュートラルの実現にも有効であるため、いわき藻場保全研究会に、実施体制等の検討を促していく考えです。

生活保護受給者の 住環境は

問 生活保護受給者は、火災保険料が住宅扶助費で対応可能とされるが、その内容は。

答 世帯人員に応じた特別基準額の範囲内で実費分の支給が認められており、孤立死等による家屋修繕費等が含まれる場合も対応可能です。



新型コロナウイルス 感染症対策への取組は

問 福島の抗原検査キットは、配送に数日を要するため、迅速に対応できる本市独自の支援策を考えるべきでは。

答 抗原検査キットは、14時まで申し込むと翌日に、それ以降に申し込むと翌々日に配送されており、希望する方ができる限り速やかに検査できる体制と認識しています。また、感染の不安がある無症状の方は、薬局等で、県が実施する無料検査の受診が可能

であることから、市民の皆様が必要とする様々な検査ニーズに対応できる体制が整備されていると考えます。

令和5年度に向けた 維持補修費の増額を

問 令和5年度の予算編成の考え方は。

答 公共施設等の老朽化対策や社会保障関係経費の増嵩等により、多額の財政需要が見込まれる中でも、予算全体のバランスや収支状況を考慮し、一定水準の確保に意を用いていきます。



若者の流出抑制と 人材確保に向けて

問 若者の地元定着に向けたこれまでの取組は。

答 主なものに、産学官が一体となった「いわきアカデミア」があり、市内の若者の成長段階に応じ、次代を担う地域人材の育成と郷土愛の醸成を図っています。また、若者の市内への還流に向け、大学生等を対象とした奨学金返還支援事業や「いわき若者会

議」の開催等を行っています。**問** ふるさといわきへのUターン促進に向けた取組は。

答 暮らしやすいまちづくりの情報や本市の魅力を積極的に配信するとともに、移住体験プランや移住セミナー等も実施しています。また、「I WAKIふるさと誘致センター」では、本市出身の大学生等を対象に、継続的なつながりを構築する「いわきファンクラブ」を開設しました。今後も、若い世代をターゲットに、きめ細やかなアプローチや相談に努めるなど、ニーズに応じた情報提供や希望を満たす取組を構築していきます。



女性が活躍できる 魅力ある職場の創出を

問 本市の取組は。

答 勤務場所や勤務時間に縛られない雇用就労形態であるショートタイムテレワークを、現在、意欲ある企業が試験的に導入する準備を進めています。

す。既存の市内企業に働き方の変革を求め、女性が活躍できる職場や職種を新たに生み出すことも重要であり、高度な研究職等を擁する本社機能の誘致や女性のスタートアップの推進にも注力します。



小中学校の女子トイレの 個室に生理用品の設置を

問 生理用品の整備状況は。

答 保健室等に常備し、求めに応じて提供しています。

問 NHKが中学生に実施したアンケートで、87%が生理用品をトイレに置いてほしいと回答したが、市の所見は。

答 物理上の問題や児童・生徒に対する管理上の問題から、一律には難しいと考えます。

コロナ禍による 生活困窮世帯への支援策は

問 生活保護の周知は十分か。

答 市公式ホームページやパンフレットへの掲載による周知に加え、重層的な相談支援体制の構築にも努めています。

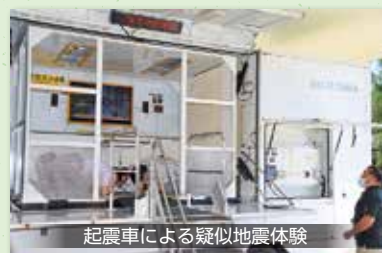
■その他の質問
○就学援助認定基準の見直し

いわき市議会防災訓練を実施しました

9月28日（水）に、いわき市議会防災訓練を実施しました。

災害発生時の対応等の確認をはじめ、その重要性や必要性について、さらに理解を深め、防災意識の向上を図ることを目的に、実地訓練と座学研修を行いました。

実地訓練では、起震車による疑似地震の体験を通して、地震時の身の守り方を、改めて確認しました。



Council Tour!

議場見学会を開催しました

11月17日(木)に、三和小学校6年生の皆さんを迎えて、議場見学会を開催しました。議場で、市議会の役割や仕組み、行政との関係等を学んだ後、議長室や議会図書室、傍聴席など、議会棟内の探検を行いました。議場見学会終了後には、うれしい感想が寄せられました。

★ 私たちが通っている学校を作るときに、場所・教室の数・構造・学校名・費用を考えていることがわかり、市民のために、たくさんの方を考えてくれているのだなと思いました。

★ いわき市議会の人たちは、私たちの生活に深く関わっていて、真剣に考えてくれるのがとてもうれしいです。

★ いわき市らしく、6月にアロハを着て議会を行うことを知り、面白いなと思いました。

市議会では、市役所出前講座として、小学4年生以上の方・一般の方を対象に、議場見学会を実施しています。ぜひ、お気軽に、議会事務局までお問合せください。



傍聴の御案内

傍聴は、市民の皆様が市議会に触れる最も身近な方法です。

いわき市議会では、議場に傍聴席を設けており、本会議開催中は、原則として、いつでも傍聴することができます。ぜひ、お気軽にお越しください。

◆傍聴の手続

本会議当日に、議会棟の傍聴者入口で、会議開始30分前から受付を行います。受付は、傍聴券に住所・氏名を記入していただくだけで、事前の予約等の必要はありません。

◆傍聴席等

傍聴席が58席、この他に車いす用のスペースが3席あり、先着順となります。

※ 座席数を制限する場合があります。



表紙写真

創刊から約40年の時を経て、第200号を迎えた「ほうれんそう」。本市議会報は、昭和58年4月、広報いわきの一部として歩みを始め、独立の後、平成14年10月号からは「ほうれんそう」という名称を冠し、現在に至ります。



新たに就任した議会報編集委員

今後も、市民の皆様には、議会活動を親しみやすくお届けできるよう、表紙には、さらなる発展の願いを込め、石畳のようにバックナンバーを敷き詰めました。

議会だより「ほうれんそう」も200号になりました。議会をより身近に感じたいただけで、わかりやすい誌面作りに努めてまいります。(議会報編集委員)

次期定例会日程(予定)のお知らせ

次期定例会は2月16日(木)から3月9日(木)までの会期で開催される予定です。

月 日	開会時刻	会 議 内 容
2月16日(木)	午前10時	本会議(初 日)
2月17日(金)~19日(日)		休 会
2月20日(月)・21日(火)	午前10時	本会議(代表質問)
2月22日(水)	午前10時	本会議(一般質問)
2月23日(木)		休 会
2月24日(金)	午前10時	本会議(一般質問)
2月25日(土)・26日(日)		休 会
2月27日(月)・28日(火)	午前10時	本会議(一般質問)
3月1日(水)~3日(金)	午前10時	常 任 委 員 会
3月4日(土)・5日(日)		休 会
3月6日(月)	午前10時	常 任 委 員 会
3月7日(火)	午前10時	特 別 委 員 会
3月8日(水)		休 会
3月9日(木)	午前10時	本会議(最 終 日)

※ 日程、開会時刻は質問者数や議事の内容等により、変更になる場合があります。



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

いわき市議会ホームページ

インターネットの検索サイトで、[いわき市議会](#)で検索してください。

